

土屋竹雨 （~~漢~~漢詩人）。明治二十年四月十日山形縣生乳。昭和二十二年十一月五日歿（二八七—一九五八）。諱久泰、字子健、幼名大助。別號不秋草堂、愛靜庵、竹雨居士、竹雨散人、竹雨道人等。大正三年東京帝國大學法科大學政治學科卒。昭和二年藝文社を興じ、漢詩文雜誌『東華』創刊主宰。大東文化學院教授、同大學長。二十四年日本藝術院會員。

編著書『昭和七百家絶句』全四冊（香港保香城 版部 空谷）共編、昭和十二年十一月

月、二十日昭和七百家絶句編纂會）、『日本百人一詩』（昭和十八年七月

月十五日砂子屋書房）、『倚廬詩稿』全一冊（昭和二十一年十一月十

五日藝文社）、『倚廬詩稿譯註並書序』（笠井南村譯註、昭和二十一年

十一月十五日藝文社）、『土屋竹雨遺墨集』（昭和二十六年八月十

五日土屋竹雨遺墨集刊行會）等。